

# サンダイヤ オイルタンク 仕様書

型 式		分類記号
KS2-490		VJ1
仕 様 明 細 書		
容 積	450 リットル	
用 燃 料	灯 油	
種 類	据置式 (脚部固定)・屋外用	
本体材質、板厚	溶融亜鉛メッキ鋼板、2.0mm	
脚材質、板厚	亜鉛メッキパイプ、φ50.8×1.6mm	
補強材質、板厚	溶融亜鉛メッキ鋼板、3.2mm	
溶 接	シーム溶接、CO <sub>2</sub> アーク溶接	
塗 装	ポリエステル樹脂静電粉体塗装	
検 査	本体密閉後、49kPaの空気圧による全数検査	
包 装	PEシート、エアキャップ	
油 量 計	無指向性フロート上下表示式	
給 油 口	φ60mm	
通 送 口	φ25.4、40メッシュ金網付 Rc3/4めねじ ストレーナバルブ (R3/4×Rc1/2) φ8鋼管用ジョイント付	
塗 装 色	本体・脚 (ライトページュ21)	
完 成 重 量	約78kg	
耐 震 設 計 条 件	「局部震度法」により、以下の条件以内でご使用ください。 (建築設備耐震設計・施工指針2014) 設計水平震度 K0 $K_h = K_0 \cdot K_1 \cdot Z \cdot \beta \cdot I = 1.5$ 以下としてください。 K1 床に作用する水平震度、K0=通常は1.0 (0.8~1.0) Z 建物の床応答倍率、(地上又は1階) K1=通常は1.0 β 地域係数、Z=通常は1.0 (0.7~1.0) I 本図オイルタンクの応答倍率、β=1.5 用途係数、I=通常は1.0 (0.7~1.5) 耐震設計質量 W=通常は402kg (タンク+灯油質量) 基礎・ボルト あと施工接着式M12埋込長さ90mm以上。 基礎コンクリート設計強度 1.8kN/cm <sup>2</sup> 以上。	
耐 震 性	1G対応。以下の通り1G (980ガル) 相当以上の試験に対応しています。 神戸海洋気象観測波 (1995. 1. 17) の 120%条件にて三軸加振の耐震性確認。 最大合成速度: 135 (カイン) (1成分で108) 最大合成加速度: 1450 (ガル) (1成分で1300)	

注) タンクの設置については、据付説明書をご覧のうえ正しく設置してください。

